



、6れ 件ピ れ、所 つ所在-そ し は中尊寺金色堂ほかの建造物 平泉町内に14、 名勝2カ所などから構成さ1、毛越寺跡ほかの史跡9カ て衣川区と前沢区に1つず して います。 一関市に1、

か 化)②藤原文化の中心史跡③清原氏時代の史跡(先藤原文 藤原文化を支えた農村の史跡 ①藤原氏に先行 ら構成されています。 それらを内容別に見ますと、 した安倍氏・

べた平泉の文化遺産の3つのまな遺跡に目を移すと、今述 在することに気付きます。 タイプに該当する例が多数存 奥州市内各地にあるさまざ このことは、 旧胆江地方が



江刺出身の藤原氏初代・清衡とその父経清の館 こ 「豊田館」跡地(江刺区岩谷堂字下苗代沢)

> い ₹ です。 (文・相原康二氏)

次の 日程で第2講を開催します

8月号で掲載) で。前沢と衣川会場の日程は時間は午後1時半から3時ま タ 月27日本、胆沢文化創造セン 埋蔵文化財調査センタ習センター…7月19日 開 催日時 8月2日水(各会場とも 【会場】 - 月19日 水、 江刺生涯学 Ż 巿

申 5)、胆沢文化創造センター学習課文化振興係(内線53)、水沢支所生涯単中込先 江刺支所生涯学習課 **☎**∰2133

開かれました。 朝で聞き、瞬間的に判断して あっ覧問を受け答弁しま したが、大きな方向性につい ての問いが中心であり、その ての問いが中心であり、その 員が登壇 答弁したところです。 続く一
望して行われ、 れま29人の議 奥州市 議 原長 りましたが、市民の期待を担 う各議員さんの舌撃 う各議員さんの舌撃 意検し、あるいは創造し、確 あると思います。この論議の 歳果を必ず市勢の発展に生か してまい 正 明 5 ます カウェキュー 「シーク」 の の の た 。 か 7 日間続

む)

好評の第1講に続き、第2講	律令政治・安倍氏・清原氏・藤原	の考えは県全体へ拡大できます。
を開催します。今回の講師は江	氏とかかわりの深い地域であっ	第2講では、このような期待
刺区出身で県埋蔵文化財セン	たことを思えば当然ではありま	を込めて、各区に所在する関係
ター所長の相原康二さんです。	すが、世界遺産登録を「藤原文化	文化財を紹介します。講座のあ
	を世界へ発信する」ことはもちろ	とにそれぞれの文化財の所在地
第2講	ん「郷土の歴史や文化財を生かし	へぜひ足を運び、歴史的雰囲気
「奥州市の中の『平泉の文化遺産』」	た新しい地域文化の創造への契	を実感していただければと思い
	機としたい」という運動の目的に	ます。さらには、それらを保存
世界文化遺産への本登録を目	照らして、あらためて重視され	し活用する、あるいは外部から
指している「平泉の文化遺産」の	るべきです。	訪れた人たちをガイドするなど、
最も重要な部分は「コアゾーン	つまり、奥州市における「平泉	新しい地域の文化活動開始の
(咳心也或)」と呼ばれます。そ	の文七遺産一よ、決してコアゾー	きつかナこしてハただナたら幸



おえ気ですか		1カ月近く、市議会定例会が	6月2日から29日までの約	しょうか。	なければと思うのはなぜで	また、さあ急いで取り掛から	7月に入りどこかホッとし、	ます。	やめの花に心を和ませており	しっとりと美しい紫陽花やあ	雨の季節ですが、一方では、	早く明けてほしいと思う梅	
	ころです。	職員と相談しながら答えたと	あるいは議場に出席している	は、その場で考え、判断し、	ただし再質問や再々質問に	を経て議場に臨みました。	さらに職員と市長との勉強会	部・課の職員が調査検討し、	容が通告されますので、担当	場合は、あらかじめ質問の内	にわたりました。一般質問の	1日5人ということで6日間	